

第7回近畿女性バスケットボール交歓大会 サブスコア

一般の部(2位推薦) 予選リーグ Cブロック							場 所	兵庫県三田市駒ヶ谷体育館																		
コート		Bコート 第3試合 12:45~					日 時	平成18年8月19日(土)																		
リトルパンダ (兵 庫)							26	[<table style="display: inline-table; border: none; vertical-align: middle;"> <tr><td style="padding: 0 10px;">10</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">3</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">6</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">15</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">3</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">6</td></tr> <tr><td style="padding: 0 10px;">7</td><td style="padding: 0 10px;">-</td><td style="padding: 0 10px;">10</td></tr> </table>	10	-	3	6	-	15	3	-	6	7	-	10	34	香芝女子 バスケットボールクラブ (奈 良)				
10	-	3																								
6	-	15																								
3	-	6																								
7	-	10																								
氏 名	No	得点	3P	2P	自投	反則	氏 名	No	得点	3P	2P	自投	反則													
福永 初代							室山 くにえ		4		4		4													
芹沢 佳子	6	2		2			眞野 智巳	5					2													
海津 清子	7	3		2	1	3	山田 美津江	6																		
小平 華織	8					2	中東 弘子	7					1													
森畑 好美	9						川本 恵都子	8																		
富岡 ゆかり	10						河村 理恵	9	5		4	1	1													
勝山 直美	11	2		2		1	松井 美賀	10	3		2	1	4													
岩間 由香里	13					2	松長 由香理	11	10	3	4	3	3													
入江 美和	16	4	3		1		竹内 順子	12	9		8	1														
鳥川 美樹	17	8	3	4	1	4	宮崎 麻衣	13	3		2	1	1													
安納 利枝	18						長野 好美	14																		
榎井 奈保子	19	6		6		2	松田 ひろ子	15																		
高木 由美子	20						山内 智子	16																		
松浦 和子	23	1			1	3	篠原 亜希子	17																		
沖本 華世	24						池田 一美	18																		
橋本 典子	28						大谷 恭子																			
							河井 かおり																			
山本 一成	コーチ						吉岡 雅子	コーチ																		
喜田 修巳	Aコーチ						木村 安世	Aコーチ																		
合 計		26	6	16	4	17	合 計		34	3	24	7	16													
主審	朝田 英利						副審	早崎 康祐																		

〔戦 評〕

第1ピリオド:立ち上がり、両者共に足元に入る激しいマンツーマンでスタート。オフェンスは香芝女子バスケットボールクラブの3Pシュートを中心とした攻撃に対し、リトルパンダはインサイドにボールを入れてからの展開が目立つ。

第2ピリオド:香芝女子バスケットボールクラブは#9河村のポストプレイでリズムを取り戻し、#11松長の外角シュートとカットインも加えて勢いにのる。一方リトルパンダは#17鳥川を軸としたオフェンスの展開を計ろうとするが疲れも出始め、前半終了時16 - 18と逆転をゆるす。

第3ピリオド:互いに厳しいマンツーマンで、攻めあぐみ一進一退が続く。また、ファウルを誘うラフなプレイが増え、残り1分で両チームとも4ファウルになった。香芝のフリースローの確率が高い分リードした。

第4ピリオド:リトルパンダが3 - 2ゾーンをはり、リバウンドからの速攻とカットインで一気に同点。香芝女子バスケットボールクラブもマンツーマンで粘る。残り1分30秒リトルパンダがオールコートマンツーマンで逆転を試みるが、香芝女子バスケットボールクラブの粘りが強く、軍配は香芝にあがった。